



	黒岩小	下仁田町西野牧	前橋市
最高気温	8.2 度	6.3 度	7.9 度
最低気温	-7.0 度	-4.9 度	-1.2 度
1日の気温較差	15.2 度	11.2 度	9.1 度

12月を通して0.3度くらい前橋よりも高くなっていました。また日の出とともに急に気温が上昇します。三 一日の気温較差がとても大きい。18日は一日で15度以上の差がありました。寒暖の

一 朝の気温がとても低い。下仁田のアメダスの設置場所は、旧西牧小学校のところで、この日はそこよりも2度低く驚きました。12月を通して朝の気温はだいたい西野牧と同じくらいでした。二 昼の気温が一番高い。

黒岩小周辺の気候の特色  
(冬の気温編1)

黒岩探訪

たんぼう

21

KUROIWA  
くろいわ

今年、最初に取り上げたのは今までと少し趣が違って気候についてです。通勤途中の車の気温表示によると、一ノ宮バイパス付近と比較して、黒岩小学校到着時には3〜4度気温が下がります。また、朝は、富岡地区と比較して2度くらい下がることがあります。気温の特徴を調べるため、二学期の中で一番気温が下がった12月18日を例にしてグラフを作りました。比較しているのは、気象庁のアメダスのデータを利用できる下仁田町西野牧(本宿、標高三七五m)と前橋市(同一一二m)です。ちなみに黒岩小の標高は一七五mです。特徴をまとめてみます。

- 差がとても大きいことが特徴です。
  - 四 15〜19時にかけて一気に気温が下がる。
  - 五 21時から夜明けにかけて継続的に下がる。
  - 「五」は放射冷却現象によるものです。黒岩小周辺はこの現象が顕著に現れるようにです。一般にこの現象は次のような時に、より強く現れます。
  - ① よく晴れた夜(星空ということ)
  - ② 風がない夜
  - ③ 山地よりも低地の平野部
  - ④ 盆地状の地域
- 黒岩小周辺はこの④の地形の影響が大きく関係していると思われれます。また、この現象が現れた朝「煙がたなびいていく様子」(写真)を観察することができます。放射冷却現象が顕著に現れた時の様子について、次号で続きを述べます。



12月20日朝 たなびく煙